

# 生活デザイン学科



## Point 1

### 幅広くデザインを学ぶ

幅広い分野構成から自分の最も興味のある分野を見つけだし、専門的に学んでいくことができます。

## Point 2

### 個別的・個人的に指導

実技科目では10数名のクラスを複数の教員で指導することも。少人数での学びが特徴の一つです。

## Point 3

### フィールドワーク重視

生活・生産のフィールド(現場)との関わりを重視しており、企業や自治体のデザイン関連プロジェクトに積極的に参加します。

## ◆ 学びの流れ

### 生活デザインの基礎を学ぶ

生活デザインに必要な、さまざまなデザイン分野について学び、デザインと生活に関わる基礎的な知識を身につけます。

### Q. 科目 PICK UP

- ◆生活デザイン基礎演習
  - ◆比較住居論
  - ◆環琵琶湖文化論実習
  - ◆比較衣装論
  - ◆社会調査論
  - ◆統計学基礎
- ◆デッサン法
- ◆考現学概論
- ◆生活造形基礎演習
- ◆心理学基礎
- ◆基礎設計製図



### 生活デザイン基礎演習

あらゆるデザイン活動の基礎となる「観察力」「表現力」を、制作と作文を通して学び、思考から制作に至るまでのプロセスや柔軟な発想と表現力を身につけます。確かな基礎造形力を身につけることで、その後の専門性を最大限に高めてゆくことを目指します。



### 基礎設計製図

建築設計製図に必要な基本的な製図技術と技法を習得します。建築家による設計図面のトレースや、模型の制作によって、製図や模型制作の基礎を学びます。

### デザインの基礎的技術を身につけ、視点を学ぶ

生活デザインに必要な、さまざまなデザインの基礎的な技術を身につけ、それぞれの分野を深めます。

- ◆インテリア計画論
- ◆デジタルデザイン演習
- ◆一般構造
- ◆近代デザイン史
- ◆服飾文化論
- ◆色彩学演習
- ◆消費科学I
- ◆生活素材論
- ◆服飾デザイン演習
- ◆色彩学
- ◆道具デザイン演習
- ◆住環境設計演習I
- ◆生活デザイン論
- ◆人間工学

### 道具・住居・服飾・構想の理論と実践を学ぶ

今まで学んできたことを踏まえ、さらに4分野についての理論を、地域社会などの現場で実践しながら学びます。

- ◆消費者行動論
- ◆住環境設計演習III
- ◆生活デザイン論演習
- ◆道具計画論
- ◆道具デザイン演習III
- ◆人間工学実習
- ◆インテリアコーディネーター
- ◆服飾造形論
- ◆服飾デザイン演習III
- ◆服飾心理学
- ◆空間デザイン論
- ◆生活デザイン論演習II
- ◆道具デザイン論
- ◆道具デザイン史
- ◆服飾デザイン演習II
- ◆服飾環境論
- ◆住環境論
- ◆構造力学I
- ◆視覚伝達デザイン

### ゼミに所属し卒業研究(制作/論文)に取り組む

自分の興味がある分野をさらに深く掘り下げながら学び、卒業研究(制作/論文)の完成に向けて研究を進めます。

- ◆卒業制作
- ◆卒業論文

## Student's VOICE

ターゲットと需要を意識してデザインすることの大切さを実感



人間文化学部 生活デザイン学科 4回生  
片野 真衣さん  
| 京都府立城南養育高等学校 出身

ものづくりに興味があり、この学科に進学しました。1回生ではデザインの基礎を幅広く学び、2回生でターゲットを設定した制作課題に挑戦。私は高齢者でも弾けるカリンバをデザインしました。3回生ではマーケティングに基づいた商品の制作を通して、客観的な情報の重要性を実感。今後は、専攻の道具分野で、紙面デザインについて学んでいきたいです。

学びの様子をCHECK! ▶▶



### ◆ 時間割モデル(2回生 後期)

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1		デジタルデザイン演習B	英語IVB (展開コース)	サステナブルデザイン論	
2	色彩学演習	社会調査方法論		テキスタイルデザイン	英語III B (充実コース)
3	生活デザイン論	ドイツ語II B (中級コース)	タイポグラフィ		道具デザイン演習II
4		消費科学I	服飾デザイン演習II		
5		人間工学			

### 片野さんのCOMMENT

既存の商品/パッケージの色を検討し、色パターンが与える印象の違いを比較・分析。より魅力的で効果的になるよう工夫を行いました。

## OB・OG MESSAGE

実践的な学びが作品作りの楽しさを教えてくれた



生活デザイン学科 2018年度卒業  
春田 萌映さん  
| 株式会社アド近鉄 ビジネスソリューション本部  
デザインセンター ※2025年3月時点

実践的な課題が多く、忙しいながらも充実した学びを得られたと感じています。ファッションショーやデザインフェスタ出展といった機会にも恵まれました。この学科で広くデザイン分野への興味が深まったこと、デザインを身近に感じるようになったことは大きな財産です。先生はもちろん、周りの仲間たちもデザインが好きで、好奇心旺盛な人たちがばかり。お互い切磋琢磨しながら高め合える素晴らしい環境で学ぶことができました。

### 春田さんの「今」

交通媒体を扱う広告代理店で、主に観光キャンペーンなどを告知するポスターやチラシ、WEBサイトに関連するビジュアルの企画・制作を担当しています。自分の企画が形になり、多くの方に喜んでもらえる時、この仕事をしている喜びを感じます。





# HOUSING

## 住居デザイン領域

住居系分野の中で空間デザインに関する研究を行っています。空間デザインは建築からインテリアデザイン、商業デザインから地域デザイン、建具や家具などのプロダクト、またそこに付随する概念まで含めています。空間の諸問題を解決するために、具体的なデザインやブランディングについて研究しています。



綾部 仁子さん / 4回生

文系でも建築について学ぶことができるため、滋賀県立大学の生活デザイン学科を選びました。現在は空間デザインのゼミに所属しており、実際に食堂の改修をしたり、ファッションショーの展示什器を製作したり、考えたものが形になるという貴重な経験ができました。

### 佐々木研究室での

#### 研究テーマ例

#### 研究室学生との 実践的なデザインの研究

地域貢献の視点から、これまで学内外に、展覧会やイベント、駐輪場からバス停まで、学生と多岐にわたる空間デザインの設計や制作を行っています。昨年は、京都文化博物館のファッションショーの空間構成や、食堂のコミュニケーション家具やサインが挙げられます。こういった実践的なデザインを通じて、デザインの気づきを考える機会を創り出しています。



# DOUGU

## 道具デザイン領域

道具分野は、プロダクトデザイン、グラフィックデザインの二つのテーマに分かれています。徐ゼミは、グラフィックデザイン、編集、UI/UXなど、紙やウェブを基盤とする視覚伝達デザイン全般に関する研究を行います。現在は、タイポグラフィや考現学の教育方法、エディトリアルデザインの分析、東アジアのタイポグラフィの研究を進めています。



榎本 有佑さん / 4回生

徐ゼミでは主にグラフィックについて実践を交えながら深く学ぶことができます。普段の課題に加えて、実際にお金を頂いて「仕事」という形で取り組むことで、技術の向上だけでなく責任感を持って取り組む姿勢も同時に身につけることができます。

### 徐研究室での

#### 研究テーマ例

#### 視覚伝達デザインの実践と 地域・文化に根ざした表現の研究

徐研究室では、視覚伝達デザインの実践を幅広く対象とし、ブランディング、タイポグラフィ、地域との連携活動を中心に研究を行っています。ポスターや出版物、Web、パッケージといった多様なメディアを通じて、情報の構造化や受け手との関係性を重視した表現を探索しています。また、文化的・教育的背景、社会的課題との関わりを視野に入れ、地域資源やアイデンティティを生かしたデザインのあり方についても実践的に考察しています。



# FASHION

## 服飾デザイン領域

二つのゼミがあり、私のゼミでは文化的な研究をしています。本物を観ることに価値を置いており、美術館に足を運んだり、産地に赴いて工場見学をしたりしています。2024年度は、羊毛産地である愛知県一宮市のコンテストや産地研修などに参加しました。また、ものづくりマイスター制度を利用して、テーラードジャケットの制作を行いました。



阪井 颯太さん / 4回生

高校生の頃から服が好きで服飾を学びたいと思い、本学科に入学しました。1・2年生では道具、建築などさまざまな分野のデザインを学び、3年生からはゼミでも活発に活動しました。ゼミでは服をデザインするだけでなく、産地に訪れるなどして服飾業界全体を知ることができました。

### 横田研究室での

#### 研究テーマ例

#### ファッション・リテラシー

学生を迎え入れるたびに、自分が着ている服に対する関心の低さを実感します。服が、工賃の安いどこかの国の女性によって縫われていることも知らないし、服の裏に「裏地」というものがついていることすら気付いていないような現状です。オシャレって何でしょう。生まれてから死ぬまで服を着る私たち、もう少し「第二の皮膚」である服に関心を持ちませんか。



## 構想デザイン領域

町興しや商品企画開発、ブランディングなどの研究を行います。それらの構想の部分を中心としながら、必要に応じて製品開発まで行います。事例) 京都府・公設試の将来構想、さんすう・数学の教具メーカーの再生プロジェクト、SONOBIダブルガラスヒーター/ブランディング、省エネ調理鍋の企画開発、清掃用品の企画開発等



相良 陽奈乃さん / 4回生

塚本ゼミでは各生徒の好きなもの・コトを軸に、今までにないものづくりや企画の構成を行っています。基本は自分でスケジュールや作成計画をたて、活動を進めていきます。調査の一環として先生からイベントや企業の見学を推奨されることもあります。

### 塚本研究室での

#### 研究テーマ例

#### 社会の新たなかたち

今の時代はスピード感をもって変遷していく中で、社会は新たな仕組みを作らなければならない岐路にあります。滋賀県は潜在的なポテンシャルの大きい地域であるにも関わらず知られていないことも多いですが、人口減の社会の中で地方に暮らしていくために、潜在的な素材をどう生活を作るものとして醸成していくかを考える事は非常に面白いと思っています。



### 卒業論文・制作テーマ例

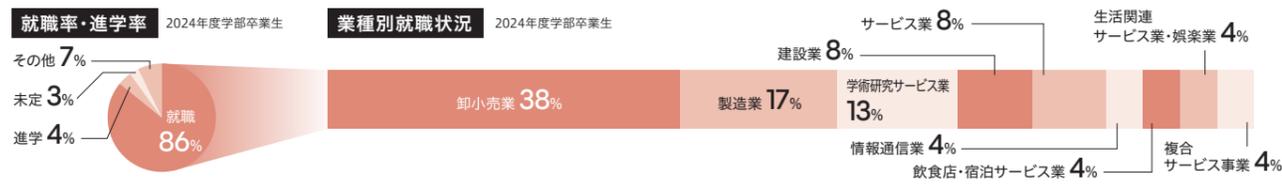
- ◆言葉の成長を応援するプロジェクト
- ◆ものづくりの原体験となるツールの提案
- ◆小学校におけるカラーユニバーサルデザイン教材の提案と検証
- ◆衛生面と美観を両立する食器の収納方法の研究
- ◆「草木染」を用いたロングライフウェアの制作
- ◆人の気配を効果的にコントロールした集合住宅の提案

### 資格一覧※1

- ◆教員免許(中学校教諭一種(家庭)/高等学校教諭一種(家庭))
- ◆学芸員資格
- ◆二級建築士受験資格※2
- ◆木造建築士受験資格※2
- ◆社会福祉士主任任用資格
- ◆インテリアプランナー登録資格

※1 資格の取得には、大学が定める所定の科目の履修と単位修得が求められます。 ※2 実務経験0~2年以上必要。

### 進路状況



### 主な就職先

- 2022~2024年度学部卒業生
- 【企業】
  - ◆アインズ(株)
  - ◆(株)WAVE
  - ◆(株)オカムラ
  - ◆(株)木の家専門店谷口工務店
  - ◆(株)近鉄百貨店
  - ◆神戸松蔭女子学院大学
  - ◆セイコーエプソン(株)
  - ◆積水ハウス(株)
  - ◆積水ハウスのリフォーム(株)
  - ◆シャープ(株)
  - ◆(株)ナイキ
  - ◆南海電気鉄道(株)
  - ◆西川ロース(株)
  - ◆フジテック(株)

### 主な進学先

- 2022~2024年度学部卒業生
- ◆滋賀県立大学大学院
  - ◆京都工芸繊維大学大学院
  - 【行政機関】
  - ◆滋賀県
  - ◆岐阜県教育委員会
  - ◆京都市教育委員会